

# 2023年度 広島市立大学 学生募集要項

## 芸術学部 総合型選抜

[注意]

今後、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、募集要項に記載されている選抜方法とは異なる方法で選抜を実施することがあります。

その場合は、本学ウェブサイトで公表します。



Hiroshima City University

発行:2022年7月

## 【 目 次 】

アドミッション・ポリシー	1
総合型選抜で求める人物像	1
<b>I 入学者選抜要項</b>	
1 募集人員	2
2 出願資格	2
3 出願手続	3
(1) 出願期間	
(2) 出願前の事前準備	
(3) 出願方法	
(4) 入学検定料	
(5) 入学検定料の免除	
4 受験票の印刷	6
5 問い合わせ先	6
6 Web 出願の流れ	7
7 提出書類	11
8 2020 年 4 月以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災した志願者 への特例措置	13
9 受験上及び修学上の配慮を希望する者との事前相談	13
10 個人情報の取扱い	13
11 選抜方法	13
(1) 選抜方法等	
(2) 試験期日・時間割	
(3) 試験会場	
(4) 本選考の実施内容等, 評価の視点及び配点 【美術学科日本画専攻】 【美術学科油絵専攻】 【美術学科彫刻専攻】 【デザイン工芸学科】	
(5) 受験上の注意事項	
12 新型コロナウイルス感染症の罹患等に伴う追試験の実施等について	20
13 合格者発表	20
14 留意事項	20
<b>II 入学手続, 納付金等</b>	
1 入学手続	21
2 納付金等	22
3 その他	23
<b>III アドミッション・ポリシーに基づく各入試区分別の評価項目等</b>	<b>26</b>
<b>IV 試験会場案内</b>	<b>30</b>

---

## アドミッション・ポリシー

---

広島市立大学は、豊かな感性と真理探究への情熱を持ち、多様な文化と価値観を尊び、平和を希求する人材を育成します。さらに、幅広い知識と確かな専門性を有し、高い倫理観を持って広く社会に貢献できる人材を育成します。

この目標とする人材を育成するため、次のような人の入学を求めています。

- 人間性豊かで、向学心の旺盛な人
- 知的好奇心と探究心を持ち、知の創造と活用に意欲のある人
- 世界平和と地域・国際社会の発展に積極的に貢献したい人

芸術学部においては、学部の理念、教育目標及び人材育成の目標に合致したアドミッション・ポリシーを次のとおり定めています。

### (関心・意欲)

芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人

### (知識・技能)

高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人

### (思考力・判断力・表現力)

関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人

### (主体性・協働性)

創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人

---

## 総合型選抜で求める人物像

---

芸術学部の総合型選抜では、芸術学部のアドミッション・ポリシーに加えて、特に次のような人を求めています。

### 【美術学科日本画専攻】

絵画表現における基礎的描写力と豊かな感性を有し、作品制作に強い意志と積極性を持って臨むことのできる人

### 【美術学科油絵専攻】

油絵分野に対して高い関心と意欲を持ち、目的意識が高く、創造力を備え普段から創作に関わる人

### 【美術学科彫刻専攻】

彫刻に関心があり、普段から創作に関わる人

さらに自らの思考や意思を作品や言葉によって積極的に伝えようとする人

素描力（見る力・描く力）と造形的な感性を備えている人

### 【デザイン工芸学科】

デザイン工芸分野に対して高い関心と意欲を持ち、目的意識が高く、創造力を備えた人

※アドミッション・ポリシーに基づく総合型選抜の評価項目等の詳細については26ページから29ページをご覧ください。

# I 入学者選抜要項

## 1 募集人員

学 部	学 科 及 び 専 攻	募集人員
芸 術 学 部	美術学科日本画専攻	2名
	美術学科油絵専攻	5名
	美術学科彫刻専攻	3名
	デザイン工芸学科	8名

## 2 出願資格

次の(1)と(2)の両方に該当する者

(1) 次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び2023年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2023年3月修了見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者、又は、これらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び2023年3月31日までに合格見込みの者で、2023年3月31日までに18歳に達する者

<個別の入学資格審査について>

上記のいずれにも該当しない者で、学校教育法施行規則第150条第7号の規定により本学への出願を希望する者は、2022年9月16日（金）までに入学資格認定申請書を提出し、あらかじめ入学資格の認定を受ける必要があります。

詳しくは本学アドミッションセンターまでご連絡ください。

(2) 広島市立大学の教育内容を十分理解したうえで、本学において学ぶことを強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者

### 3 出願手続

#### (1) 出願期間

Web 出願登録及び入学検定料の支払期間	2022年10月17日(月)から10月26日(水)午後5時まで 上記期間以外の入力及び支払手続はできません。
郵送が必要な出願書類等の提出期間	2022年10月17日(月)から10月26日(水)午後5時まで(必着) 書留・速達郵便による郵送で、期間内に到着したものに限り受け付けます。ただし、期限後に到着したものでも、書留・速達郵便で郵便局の消印が10月25日(火)までのものについては受け付けます。 ※ 書留・速達郵便の取扱いは、郵便局窓口での受付となりますのでご注意ください。 出願期間最終日の2022年10月26日(水)のみ、午前9時から午後5時まで本学アドミッションセンター(本部棟2階)への持参が可能です。 ※ 案内図は30ページにあります。

#### 【出願書類に関する注意事項】

① Web 出願サイトから出願登録及び入学検定料の支払いだけでは出願手続は完了しません。

出願に必要な書類を提出期間内(必着)に提出し、本学で書類に不備がないことが確認されることにより、出願手続完了となります。提出期間内に書類が届かなかった場合は受け付けませんので、郵送事情等を十分考慮のうえ、ゆとりを持った出願を心がけてください。

② 出願受理後は、提出された出願に必要な書類等のうち、入学志願票、調査書、自己推薦書については返却しません。

③ 書類に印字された「学部・学科」等の出願情報を手書きで修正することは禁止します。

④ 志願者氏名、志願者連絡先(住所・電話番号等)、緊急連絡先に変更があった場合には本学アドミッションセンターへ連絡してください。

また、出願時の志願者氏名、志願者連絡先(住所・電話番号等)、緊急連絡先は本学から発送する合格通知書及び入学手続書類等の送付先及び書類不備等の連絡先として用います。入力ミスや転居等により、本学から連絡先及び緊急連絡先へ連絡がつかない並びに発送書類が届かない事態が生じて、本学は責任を負いかねますので十分にご注意ください。

⑤ 提出された書類に不備・不足等がある場合は出願を受理できません。

⑥ 書類に必要事項を記入する際は、黒インクのボールペン(消せるボールペンは使用不可)を使用してください。

⑦ 入学志願票をはじめ書類等に偽装・虚偽の記載等があった場合、記載すべき事項を記載しなかった場合又は提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

⑧ 「郵送が必要な書類等」の受領確認及び出願完了については、本学への電話等による問い合わせには応じません。配達状況は、日本郵便ウェブサイト等の追跡サービスの利用、又は提出した郵便局へお問い合わせください。

## (2) 出願前の事前準備

Web 出願登録前にあらかじめ余裕をもって確認及び準備をしてください	
パソコン等の動作環境	<p>パソコンでの Web 出願では次の Web ブラウザをご使用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Microsoft Edge 最新版</li> <li>・Google Chrome 最新版</li> <li>・Mozilla Firefox 最新版</li> <li>・Apple Safari 8 以降</li> </ul> <p>※ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行いますと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブでの同時申込操作はお控えください。</p> <p>※スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末から閲覧は可能ですが、推奨環境ではありませんので一部の端末画面からは正常に表示されない場合があります。また、印刷機能を必要としますので、パソコンからのご利用をお勧めします。</p>
メールアドレスの用意及びメールの設定	<p>出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスをご用意ください。</p> <p>「入学志願票」等をプリントアウトするため、パソコンで使用できるメールアドレスを推奨しています。</p> <p>なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、『@e-apply.jp』のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。</p> <p>『@e-apply.jp』のドメインから、下記内容のメールが出願時に登録したメールアドレス宛に 5 回送信されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①マイページ登録時の自動送信メール</li> <li>②Web 出願登録に入力中のテストメール</li> <li>③出願登録情報入力完了時の自動送信メール</li> <li>④入学検定料支払完了時の自動送信メール</li> <li>⑤受験票が取得・印刷可能になった際の通知メール</li> </ol> <p>※試験が終了するまでは、メールアドレスは変更しないでください。</p>
志願者本人写真（データ）の用意	<p>出願にあたって、出願 3 ヶ月以内に撮影した正面、上半身、無帽、背景なしのカラー写真データ（ファイル形式（jpeg, jpg, png, bmp）、最大 10MB まで）を用意してください。</p> <p>本人確認に支障のある写真の場合には、出願を受付けられないことがあるので注意してください。</p> <p><b>【使用できない写真の例】</b></p> <p>不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、化粧や前髪が目にかかるなどで本人確認が困難、複数名で写っている、画像に加工をしている、現像された写真を再撮影している等。</p>
その他出願に必要な書類等の用意	<p>高校等が発行する「調査書」、Web 出願サイトから印刷する様式以外の書類等を出願期間に間に合うようにあらかじめ用意してください。</p> <p>（11 ページから 12 ページの 7 提出書類を参照）</p>
封筒等の用意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出願書類提出用封筒（出願書類が入る封筒サイズ）</li> <li>・結果通知用封筒（市販の長形 3 号封筒（120 mm×235 mm））</li> <li>・結果通知用の返信用切手（速達取扱料金分 344 円）</li> <li>・提出書類返却用封筒（作品ファイル等が入る封筒サイズ）</li> <li>・ゆうパック <b>着払い</b> 送り状（郵便局窓口等にて入手可能です）</li> </ul>
様式印刷の用意（プリンタ、用紙等）	<p>入学志願票等を出力するため、A4 普通紙にカラー印刷することができるカラープリンターが必要です。印刷用紙（普通紙、PPC 用紙、OA 共通用紙、コピー用紙等）ともにご用意ください。（注）</p>

（注）ご家庭にインターネット利用や印刷の環境がない場合は、高等学校等に相談しパソコン等を利用することや、公共図書館のインターネットサービスを利用する等の対応により、出願してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用しても構いません。（個人情報取り扱いには十分注意してください。）

### (3) 出願方法

出願は Web 出願のみとします。出願方法等は以下のとおりです。

出願書類が受理された方は、出願手続きが完了となり、その後 Web 出願サイトから受験票の印刷ができるようになります。

手順 1	Web 出願登録	本学ウェブサイトから Web 出願サイトにアクセスし、マイページに個人情報の登録を完了してください。出願受付中に「出願手続きを行う」から出願内容の登録をしてください。
▼		
手順 2	入学検定料の支払い	Web 出願サイトの指示に従い、入学検定料（17,000 円）をお支払いください。
▼		
手順 3	出願書類の印刷	Web 出願サイトの指示に従い、出願書類を全て印刷してください。
▼		
手順 4	出願書類の送付	Web 出願サイトから印刷した出願書類を、他の必要な出願書類とともに本学へ書留・速達郵便による郵送で提出してください。
▼		
手順 5	受験票の印刷	出願時に登録したメールアドレスに受験票の印刷ができるようになったことをお知らせするメールが届きます。 <b>受験票は志願者各自が印刷して、試験日当日に持参してください。</b>

#### 【Web 出願登録に関する注意事項】

- ① Web 出願の内容登録を完了しても、まだ出願手続きは完了していません。引き続き、入学検定料の支払い及び出願に必要な書類の提出を必ず期間内に行ってください。
- ② Web 出願の内容登録後、その日を含む 4 日目の 23 時 59 分までに、入学検定料の支払手続きが行われなかった場合は、登録したデータはキャンセルとみなされ、データが自動的に削除されますので注意してください。ただし、出願締切りまで 4 日ない場合は、出願締切日が優先されます。
- ③ Web 出願登録後は、登録内容の修正及び変更はできませんので、**誤入力のないよう注意してください**。ただし、入学検定料支払前に誤りに気付いた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度最初から Web 出願の内容登録をやり直してください。（誤った登録データは、支払期間中に入学検定料が支払われなければ、そのまま自動的にキャンセル扱いとなり、削除されます。）

### (4) 入学検定料

- ① 入学検定料は17,000円です。Web出願サイトの支払方法を参照して、「クレジットカード」「インターネットバンキング」「コンビニエンスストア」「ペイジー対応銀行ATM」のいずれかの方法でお支払いください。なお、入学検定料の支払には、別途手数料がかかります。手数料は支払人負担となります。手数料の金額は、支払手続画面に表示されます。
- ② 支払期間を過ぎると、入学検定料を支払うことはできません。
- ③ 支払期間内に入学検定料の支払手続きが行われなかった場合は、出願登録したデータはキャンセルとみなされ、データが自動的に削除されますので注意してください。
- ④ クレジットカード決済で支払う際のカード名義人は、志願者本人でなくても構いません。
- ⑤ 事前選考の結果、本選考の対象者とならなかった志願者に対しては、入学検定料17,000円のうち13,000円をお返しします。また、返還手続については、事前選考の実施結果を通知する際にお知らせします。

### 【入学検定料の返還について】

既納の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ア 入学検定料を振り込んだが出願しなかった（出願書類を提出しなかった）場合
- イ 入学検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合
- ウ 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合

### (5) 入学検定料の免除

広島市内の者で、入学検定料の納付が著しく困難であると認められる場合は、これを免除します。事前に本学アドミッションセンターに相談し、2022年9月16日（金）までに申請してください。

（注） 広島市内の者とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

- 1 2023年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者
- 2 配偶者又は1親等の親族が2023年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者
- 3 その他これらに準ずると本学が認める者

## 4 受験票の印刷

本学で出願書類を受理した後、受験票のダウンロードが可能になりましたら、登録したメールアドレスへ通知します。Web出願サイトより受験票をダウンロード後、各自でA4サイズにカラー印刷し、試験当日持参してください。受験票は本学から発送しません。

### 【受験票に関する注意事項】

- ① 受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は、本学アドミッションセンターへ2022年11月8日（火）までに連絡してください。  
また、**パソコン等の画面上の受験番号と、実際に印刷された受験票の受験番号が、一致していることを必ず確認してください。**
- ② 受験票の印刷お知らせメールが届いた後に受験票が印刷できない場合は、本学アドミッションセンターへ2022年11月8日（火）までに連絡してください。
- ③ Web出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。試験当日は受付番号での受験はできませんので、必ず受験票を持参してください。
- ④ 試験当日に、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。必ず印刷した受験票を持参してください。
- ⑤ 合格者発表及び入学手続において受験票が必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。

## 5 問い合わせ先

### ○Web出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先

株式会社ディスコ 「学び・教育」サポートセンター

電話 0120-202-079

（受付時間）平日 10：00～18：00／土・日・祝日・年末年始を除く ※出願期間中は24時間対応

### ○入試に関する問い合わせ先／出願書類提出先

広島市立大学アドミッションセンター

〒731-3194

広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号 ※案内図は30ページにあります。

電話 082-830-1503

（受付時間）平日 9：00～17：00／土曜日・日曜日・祝日・大学休業日・年末年始（12月29日～1月3日）を除く

# 6 Web出願の流れ

出願完了までの流れは、以下のとおりです。



## STEP

# 1

### 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)  
出願に必要な書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。



## STEP

# 2

### Web出願サイトにアクセス

Web出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/hiroshima-cu/>

または、

大学ウェブサイト ▶ <https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>

からアクセス



## STEP

# 3

### マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。  
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



① 初めて登録する方は  
**マイページ登録** から  
ログインしてください。



② メールアドレスの登録を行って  
**仮登録メールを送信** を  
クリックしてください。



③ ユーザー登録画面から  
**ログインページへ** を  
クリックしてください。



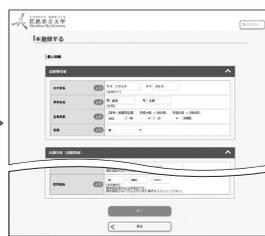
④ 登録したメールアドレスに  
初期パスワードと  
本登録用URLが届きます。  
※@e-apply.jpのドメインからのメール  
を受信できるように設定してください。



⑤ ログイン画面から  
登録したメールアドレスと④で  
届いた『初期パスワード』にて  
**ログイン** を  
クリックしてください。



⑥ 初期パスワードの変更を  
行ってください。



⑦ 表示された個人情報を入力して  
**次へ** を  
クリックしてください。



⑧ 個人情報を確認して  
**この内容で登録する** を  
クリックしてください。



⑨ 登録完了となります。  
マイページへ を  
クリックしてください。



⑩ 上記ページが表示されたら  
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、出願手続きを行う ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。  
登録期間外の場合は、これより先に進みませんので ログアウト ボタンをおしてください。

## STEP

# 4

## 出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



① 試験方式等



② 写真のアップロード



③ テスト送信メールの確認

テストメール送信を行い、登録アドレスにテストメール受信の確認後、メールアドレス下の【メール確認済】のチェック☑を入れてください。



④ 個人情報(氏名・住所等)



⑤ 申込登録完了

受付番号(12桁)は必ず控えてください。  
出願情報を確認する場合と、出願書類を出力する際に必要になります。



⑥ 入学検定料の支払い方法

- コンビニエンスストア
- ペイジー対応銀行ATM
- ネットバンキング ● クレジットカード

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を控え、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

## 入学検定料の支払い

検定料のお支払いには期限があります。

## 1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

## 2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

## 3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニに、  
FamilyMart

## 4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

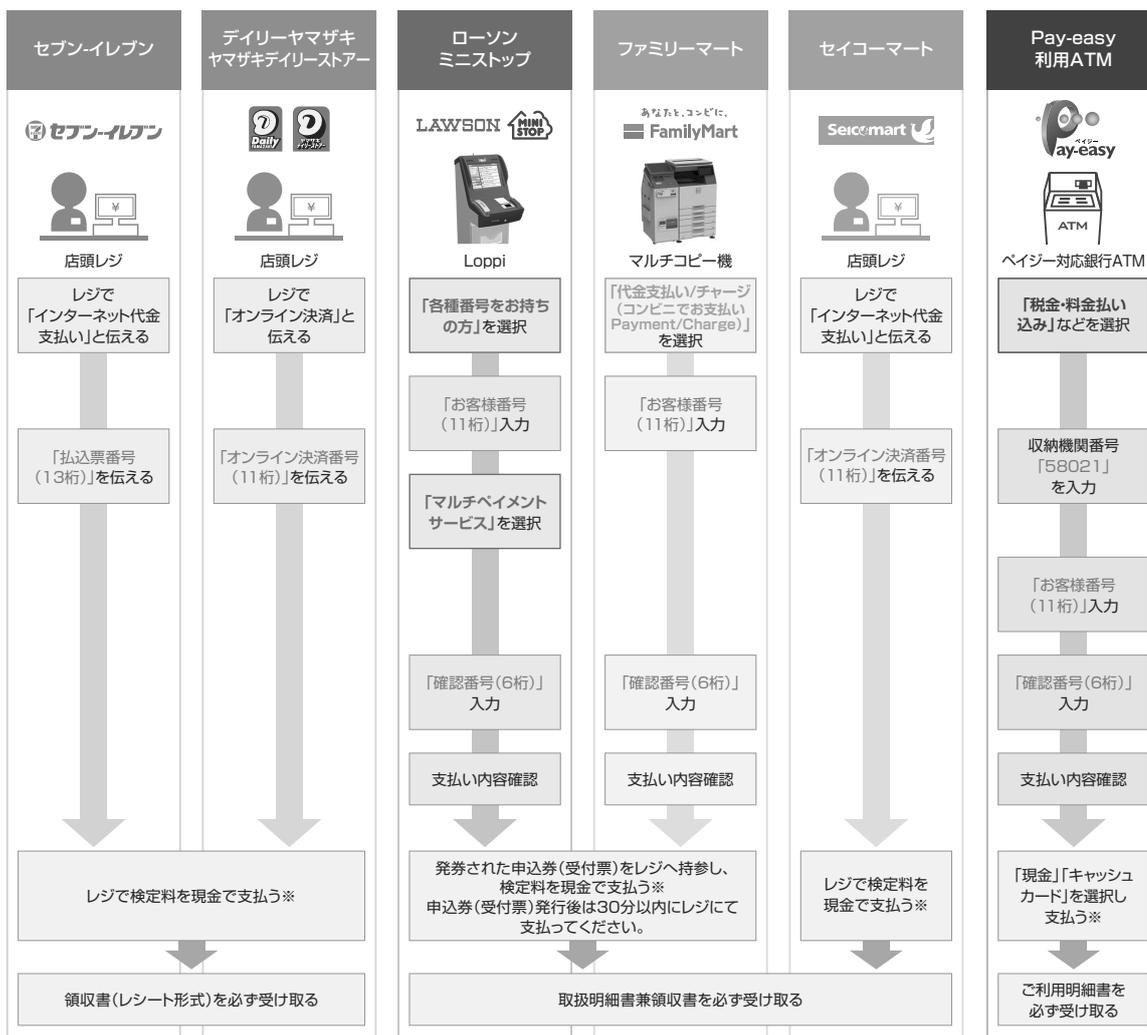
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

## 3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

## STEP

6

## 出願書類の印刷と郵送

登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全て印刷し、出願書類を郵便局窓口から「書留・速達郵便」で出願期間内に到着するように郵送してください。

## &lt;出願締切日&gt;

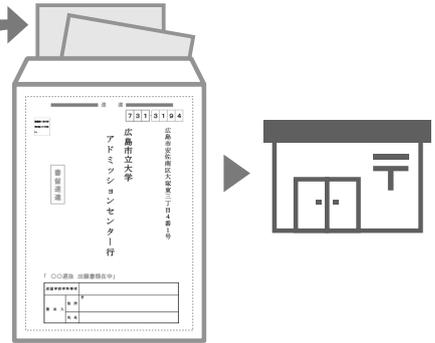
**2022年10月26日(水)【午後5時まで】**

ただし、2022年10月25日(火)までの消印有効

※出願に必要な書類は、この学生募集要項の該当ページを確認してください。

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

## 送付先

〒731-3194 広島県広島市安佐南区大塚東三丁目4-1  
広島市立大学 アドミッションセンター 行

出願書類提出用宛名シート

出願書類提出用封筒に貼り付けて作成

## 「Web志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された **志願票(印刷)** のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると **志願票(印刷)** のボタンをクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。

※出願受理した入学検定料・出願書類は一切返却しません。

## &lt;出願完了&gt;

出願時の  
注意点

出願はWeb出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

Web出願は24時間可能です。ただし、出願登録及び入学検定料の支払いは出願締切日午後5時まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、出願書類の郵送は出願締切日前日の消印有効です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

## STEP

7

## 受験票の印刷

本学で出願書類を受理した後、受験票のダウンロードが可能になりましたら、メールにて出願時に登録したメールアドレスへ通知します。

Web出願サイトより受験票をダウンロード後、必ず印刷し、試験当日持参してください。受験票は本学から発送しません。



【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙にカラー印刷にしてください。

## 7 提出書類

出願に際して提出する必要な書類等は、下表①～⑧（⑤は美術学科油絵専攻，彫刻専攻の志願者のみ）です。出願に必要な書類の送付は、5 ページ (3) 出願方法 手順 2 の入学検定料の支払完了後に行ってください。Web 出願サイトのマイページから①入学志願票，⑥結果通知用宛名シート及び⑧出願書類用宛名シートをカラー印刷して封筒に宛名シートを貼付し，下記①～⑦のすべての出願に必要な書類等を⑧出願書類用宛名シートを貼付した封筒に入れてください。3 ページ 3 出願手続を確認のうえ，出願書類等の提出をしてください。

出願に必要な書類等		作成方法等
①	入学志願票 ※Web 出願サイトから入力・印刷してください。	Web 出願サイトのマイページに表示された「志願票 (印刷)」のボタンから「Web 志願票」の出力ができるようになります。カラー印刷 (A4・片面) して，提出してください。 Web 出願登録・入学検定料決済後に印刷できます。
②	調査書	文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し， <b>厳封</b> してください。 なお，高等専門学校第3 学年修了者及び修了見込みの者並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び修了見込みの者の調査書については，文部科学省所定の様式に準じて作成した書類を提出してください。 上記に該当しない者は，以下アからウに示すいずれかの書類と <b>本学所定の調査書 (芸術学部総合型選抜)</b> を提出してください。 ア 高等学校卒業程度認定試験合格者 (従前の大学入学資格検定合格者を含む。) については，合格 <b>成績</b> 証明書 (合格証明書とは異なります。) を提出してください。なお，一部の教科を高等学校で修得した者は，在学期間中の成績証明書・単位修得証明書も併せて提出してください。 イ 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの，国際バカロレア資格取得者，アビトゥア資格取得者，バカロレア資格 (フランス共和国) 取得者，ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者，文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者及び修了見込みの者については，当該試験等の成績証明書を提出してください。 ウ 指導要録の保存年限を経過した場合又はその他の事情により調査書が得られない場合は，次の (a) から (c) のいずれかの書類を提出してください。 (a) 卒業証明書及び成績証明書 (又は単位修得証明書) (b) 卒業証明書，成績通信簿の写しその他入学志願者が提出できる書類 (c) 上記 (a)，(b) の書類が提出できない場合，学校長等が作成した「調査書等を発行できない旨の証明書」を提出してください。 不明な点は本学アドミッションセンターまでお問い合わせください。
③	自己推薦書 【美術学科日本画専攻】 【美術学科油絵専攻】 【美術学科彫刻専攻】	志願する学科・専攻を選択した理由，美術に対する思い等に言及し，自己の可能性についてアピールしてください。(1200 字以内) <b>本学所定の芸術学部自己推薦書</b> を作成し，提出してください。
	自己推薦書 【デザイン工芸学科】	志願する学科を選択した理由，デザイン工芸に対する思い等に言及し，自己の可能性についてアピールしてください。(1200 字以内) <b>本学所定の芸術学部自己推薦書</b> を作成し，提出してください。

出願に必要な書類等		作成方法等
④	作品ファイル	<p>これまでに制作した作品や取り組んだ芸術活動の写真，及び必要と思われる解説のテキスト等を A4 ファイル 1 冊（ページ数やレイアウトは自由）にまとめて，紙媒体で提出してください。</p> <p>作品にはタイトル・大きさ・制作年・素材等を，芸術活動には活動名・活動期間を明記してください。提出する際は，<b>本学所定の貼付票</b> <b>作品ファイル</b> をファイル表紙につけてください。</p> <p>なお，カラーコピー，カラープリント出力も可とします。</p>
⑤	課題作品の写真 【美術学科油絵専攻】	<p>課題のテーマは「<b>〇〇を手に持つ自画像</b>」（<b>〇〇は任意</b>）です。</p> <p>課題のテーマに基づいて自由に発想した平面作品を制作し，その記録写真 1 枚（A4 片面カラープリント）を提出してください。課題作品は F15 号相当サイズとし，素材・表現手法についてはいずれも任意です。</p> <p>本学所定の貼付票に，作品のタイトル，サイズ，素材，表現手法を記入してください。</p> <p>提出する際は，<b>本学所定の貼付票</b> <b>課題作品の写真（美術学科油絵専攻用）</b> を写真裏面につけてください。</p>
	課題作品の写真 【美術学科彫刻専攻】	<p>課題のテーマは「<b>呼吸</b>」です。</p> <p>課題のテーマに基づいて自由に発想した立体作品を制作し，その記録写真 3 枚（A4 片面カラープリント，正面・側面・背面など 3 方向から撮影したもの）を提出してください。正面写真に作品のタイトル，大きさ，素材を記入してください。</p> <p>写真は，作品ファイルの最後のページに挿入し，この写真が課題作品の写真だとわかるように整理・明記してください。</p>
⑥	結果通知用封筒 （事前選考用）	<p>市販の長形 3 号封筒（120 mm×235 mm）表面に，Web 出願サイトからカラー印刷した結果通知用宛名シートを剥がれないよう貼付し，<b>344 円分の切手</b>を貼ってください。</p>
⑦	提出書類返却用封筒	<p>提出書類のうち，作品ファイル及び課題作品の写真は，試験審査終了後に返却します。</p> <p>返却用封筒を志願者が用意し，「返却書類在中」と赤字で記載してください。</p> <p>返却には，郵便局の「ゆうパック」を利用します。「ゆうパック」着払伝票に以下を記入し，返信用封筒に貼付してください。「ゆうパック」着払い伝票は志願者が準備してください。</p> <p>【お届け先】に，志願者の郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入  【ご依頼主】に，「同上」と記入  【品名】に，「作品ファイル等」と記入  【配達希望日】は記入しないでください。</p>
⑧	封筒貼付用宛名シート	<p>Web 出願サイトから A4 サイズでカラー印刷してください。出願書類提出用封筒表面に剥がれないよう貼付してください。</p>

(注) ②～⑤の太字で記載されている本学所定の様式は本学ウェブサイト（下記 URL）からダウンロードして作成してください。志願者氏名は自署してください。

様式に記載してある作成上の注意事項を必ずお読みください。

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/guide/category0001/content0046/>

## 8 2020年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災した志願者への特例措置

上記の災害で被災した志願者については、出願後の申請により入学検定料を返還します（出願時には入学検定料の振込が必要です）。

申請手続には本学所定の申請書及び事実を証する書類を要します。詳細については、本学アドミッションセンターまでお問い合わせいただくか又は本学ウェブサイトをご覧ください。

なお、合格者の入学料の減免については入学手続書類送付時に特例措置についてのご案内を同封します。

## 9 受験上及び修学上の配慮を希望する者との事前相談

障害のある者等で受験上及び修学上の配慮を希望する者（基礎疾患を有する者、マスク着用が困難な者を含む）は、2022年9月16日（金）までに次の事項を記載した申請書を作成し、本学アドミッションセンターに相談してください。

申請書の様式は申出によりお渡しします。

（申請書の記載内容）

- ① 志願者の氏名、住所、連絡先電話番号
- ② 出身学校名
- ③ 志望学部・学科・専攻
- ④ 障害等の種類・程度

（医師の診断書又は障害者手帳（写）を添付してください。大学入学共通テストの受験上の配慮申請をした者は、申請時に添付した診断書の写しでもかまいません。）

- ⑤ 受験上の配慮を希望する事項
- ⑥ 修学上の配慮を希望する事項
- ⑦ 出身学校での授業等における配慮事項
- ⑧ 日常生活の状況

## 10 個人情報の取扱い

① 出願書類等に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他の個人情報等）は、入学者選抜、合格通知、入学手続及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行うために利用します。

また、入学者についての同情報は、教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請、授業料免除申請等）業務の目的を持って本学が管理します。

② 上記業務の一部は、個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じた上で、外部の業者に委託する場合があります。

③ 国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、本学の総合型選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る。）を独立行政法人大学入試センターを通じて併願先の国公立大学に送達します。

## 11 選抜方法

### (1) 選抜方法等

- ① すべて試験科目等は芸術学部のアドミッション・ポリシーに基づいて評価します。
- ② 「提出書類」の得点と「本選考」の得点を合計して選抜します。「提出書類」及び「本選考」の項目は学科・専攻により異なります。なお大学入学共通テストは利用しません。
- ③ 自己推薦書、作品ファイル、課題作品等はすべて本人の活動及び制作物でなければなりません。これに反することが判明した場合は、入学者選抜の対象としません。合格決定後であっても同様です。

### 【事前選考について】

- ① 次の場合、提出書類による事前選考を実施することがあります。  
美術学科日本画専攻：志願者が募集人員の4倍を超えた場合  
美術学科油絵専攻：志願者が募集人員の3倍を超えた場合  
美術学科彫刻専攻：志願者が募集人員の4倍を超えた場合  
デザイン工芸学科：志願者が募集人員の3倍を超えた場合
- ② 事前選考を行った場合は、その合格者に対してのみ本選考を実施します。
- ③ 事前選考実施の有無、及び実施した場合の選考結果を2022年11月10日（木）に志願者全員に通知書を発送し、本学ウェブサイトでも掲載します。

## (2) 試験期日・時間割

提出書類による事前選考を実施した場合、その合格者のみを対象に本選考を実施します。

学科・専攻		試験区分	試験科目等	日時	
美術	日本画	提出書類	自己推薦書・調査書		
			作品ファイル		
		本選考	小論文 60分	2022年	9:30~10:30
			実技(着彩写生) 1日目 5/8時間	11月26日(土)	12:00~17:00
			面接資料 (平面作品3点)*	2022年 11月27日(日)	面接資料の提出は本選考 1日目終了時に指示します。
	実技(着彩写生) 2日目 3/8時間		9:30~12:30		
	面接 1人20分程度	13:30~			
	油絵	提出書類	自己推薦書・調査書		
			作品ファイル		
			課題作品の写真		
		本選考	小論文 60分	2022年	9:30~10:30
			実技(鉛筆デッサン) 6時間	11月26日(土)	12:00~18:00
	面接, 面接資料* 1人20分程度	2022年 11月27日(日)	9:30~ 面接資料は各受験者が面接 時に面接試験室に持ち込ん でください。		
	彫刻	提出書類	自己推薦書・調査書		
			作品ファイル		
課題作品の写真					
本選考		小論文 60分	2022年 11月26日(土)	9:30~10:30	
		実技(鉛筆デッサン) 2時間		11:45~13:45	
面接 1人20分程度	14:00~				
デザイン工芸	提出書類	自己推薦書・調査書			
		作品ファイル			
	本選考	課題作品*	2022年 11月26日(土)	課題作品の提出場所は事前 選考結果通知の際に案内し ます。	
		小論文 60分		9:30~10:30	
面接 1人20分程度	12:00~				

※面接資料(美術学科日本画専攻, 油絵専攻)及び課題作品(デザイン工芸学科)の提出は、郵送による受付は行いません。

## (3) 試験会場

広島市立大学で行います。※案内図は30ページにあります。

#### (4) 本選考の実施内容等, 評価の視点及び配点

##### 【美術学科日本画専攻】

##### ア 本選考の実施内容等

試験科目	内容	補足等
小論文	設問に対し60分で800字程度の作文	配付された画像資料を見て、そこから得られる自分の考えを自分の言葉で表現し、読み手に正しく伝わるように論じてください。
実技	人物モデルを対象とした8時間の着彩写生	持参用具：鉛筆、鉛筆削り、消し具（消しゴム、練りゴム） 水彩絵具又は顔彩絵具、筆、筆洗、筆ふき、パレット又は皿を持参してください。 （注）用紙、画板、イーゼルについては、本学が準備するものを使用してください。
面接資料	鉛筆デッサン、静物着彩写生を含む平面作品3点を持参	作品の大きさはB2サイズ程度まで、それぞれ裏面に <b>本学所定の貼付票</b> 「面接資料提出（美術学科日本画専攻用）」をつけて、試験2日目に持参してください。資料は面接終了時に持ち帰ってください。
面接	3分程度のプレゼンテーションを含む一人20分程度の質疑応答	プレゼンテーションでは創作・表現への意欲、将来への展望、それらを通じた社会との関わり方等について自身の考えを述べてください。 その後、面接資料の内容も含む質疑応答を行います。 プレゼンテーションではパソコン等は使用できません。

※本学所定の貼付票は本学ウェブサイト（下記URL）からダウンロードして作成してください。

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/guide/category0001/content0046/>

##### イ 評価の視点及び配点

試験科目等	評価項目	評価の総合的視点	配点
自己推薦書	・ 関心, 意欲 ・ 思考力, 判断力, 表現力 ・ 主体性, 協働性	芸術への関心や意欲	100
調査書	・ 知識, 技能 ・ 主体性, 協働性	日常生活や学習への取り組み, 周囲との関わり	
作品ファイル	・ 関心, 意欲 ・ 知識, <u>技能</u> ・ 思考力, 判断力, 表現力	創作に対する姿勢及び資質, 日常的な取り組み	150
小論文	・ 思考力, 判断力, 表現力	基礎的な知識, 文章表現力, 考察力	100
実技	・ 知識, <u>技能</u> ・ 思考力, 判断力, 表現力	的確な観察による基礎的な描写力と表現力	500
面接・面接資料	・ 関心, 意欲 ・ 知識, <u>技能</u> ・ 思考力, 判断力, 表現力 ・ 主体性, 協働性	創作活動への意欲と資質	150
合 計			1000

※評価項目中の下線部分はより重視する評価項目です。

## 【美術学科油絵専攻】

### ア 本選考の実施内容等

試験科目	内 容	補足等
小論文	設問に対し60分で800字程度の作文	配付された画像資料を見て，そこから得られる自分の考えを自分の言葉で表現し，読み手に正しく伝わるように論じてください。
実 技	人物モデルを対象とした6時間の鉛筆デッサン	持参用具：鉛筆，鉛筆削り，消し具（消しゴム，練りゴム），計り具は使用可。 （注）用紙，画板，イーゼルについては，本学が準備するものを使用してください。
面接資料	課題作品の実物を持参	課題作品の実物を試験2日目に持参してください。 資料は面接終了時に持ち帰ってください。
面 接	3分程度のプレゼンテーションを含む一人20分程度の質疑応答	プレゼンテーションでは創作・表現への意欲，将来への展望，それらを通じた社会との関わり方等について自身の考えを述べてください。 その後，面接資料の内容も含む質疑応答を行います。 プレゼンテーションではパソコン等は使用できません。

### イ 評価の視点及び配点

試験科目等	評価項目	評価の総合的視点	配点
自己推薦書	・ <u>関心</u> ， <u>意欲</u> ・ <u>思考力</u> ， <u>判断力</u> ， <u>表現力</u> ・ <u>主体性</u> ， <u>協働性</u>	芸術への関心や意欲	100
調査書	・ <u>知識</u> ， <u>技能</u> ・ <u>主体性</u> ， <u>協働性</u>	日常生活や学習への取り組み，周囲との関わり	
作品ファイル	・ <u>関心</u> ， <u>意欲</u> ・ <u>知識</u> ， <u>技能</u> ・ <u>思考力</u> ， <u>判断力</u> ， <u>表現力</u>	今後の展開の可能性	150
課題作品の写真	・ <u>関心</u> ， <u>意欲</u> ・ <u>知識</u> ， <u>技能</u> ・ <u>思考力</u> ， <u>判断力</u> ， <u>表現力</u>	作品制作への積極性	150
小論文	・ <u>思考力</u> ， <u>判断力</u> ， <u>表現力</u>	基礎的な知識，文章表現力，考察力	100
実 技	・ <u>知識</u> ， <u>技能</u> ・ <u>思考力</u> ， <u>判断力</u> ， <u>表現力</u>	基礎的な素描力	300
面接・面接資料	・ <u>関心</u> ， <u>意欲</u> ・ <u>知識</u> ， <u>技能</u> ・ <u>思考力</u> ， <u>判断力</u> ， <u>表現力</u> ・ <u>主体性</u> ， <u>協働性</u>	構想力，創作活動への意欲と資質	200
合 計			1000

※評価項目中の下線部分はより重視する評価項目です。

## 【美術学科彫刻専攻】

### ア 本選考の実施内容等

試験科目	内 容	補足等
小論文	設問に対し60分で800字程度の作文	配付された画像資料を見て、そこから得られる自分の考えを自分の言葉で表現し、読み手に正しく伝わるように論じてください。
実 技	与えられたモチーフを卓上に配置し2時間の鉛筆デッサン	持参用具：鉛筆、鉛筆削り、消し具（消しゴム、練りゴム）、計り具は使用可。 （注）用紙、画板、イーゼルについては、本学が準備するものを使用してください。
面 接	3分程度のプレゼンテーションを含む一人20分程度の質疑応答	プレゼンテーションでは、創作・表現への意欲、将来への展望、それらを通じた社会との関わり方等について自身の考えを述べてください。プレゼンテーションではパソコン等は使用できません。

### イ 評価の視点及び配点

試験科目等	評価項目	評価の総合的視点	配点
自己推薦書	・関心, 意欲 ・思考力, 判断力, 表現力 ・主体性, 協働性	芸術への関心や意欲	100
調査書	・知識, 技能 ・主体性, 協働性	日常生活や学習への取り組み, 周囲との関わり	
作品ファイル	・ <u>関心</u> , <u>意欲</u> ・知識, 技能 ・思考力, 判断力, 表現力	創作に対する姿勢や日常的な取り組み	200
課題作品の写真	・関心, 意欲 ・知識, 技能 ・ <u>思考力</u> , <u>判断力</u> , <u>表現力</u>	制作における, 思考力, 造形力, 積極性, 独創性	200
小論文	・思考力, 判断力, 表現力	基礎的な知識, 文章表現力, 考察力	100
実 技	・知識, 技能	基礎的な素描力（観察力・表現力）	150
面 接	・ <u>関心</u> , <u>意欲</u> ・知識, 技能 ・ <u>思考力</u> , <u>判断力</u> , <u>表現力</u> ・主体性, 協働性	創作活動への意欲と資質	250
合 計			1000

※評価項目中の下線部分はより重視する評価項目です。

## 【デザイン工芸学科】

### ア 本選考実施内容等

試験科目	内容	補足等
小論文	設問に対し60分で800字程度の作文	配付された画像資料を見て、そこから得られる自分の考えを自分の言葉で表現し、読み手に正しく伝わるように論じてください。
課題作品	10日間程度の制作期間を想定した課題	10日間程度の制作期間を想定した課題を課します。 与えられたテーマに基づいて、素材、表現方法にこだわらず、自由に発想し、作品を制作してください。作品の写真をA4サイズに出力したものを提出してください。 提出する際は、 <b>本学所定の貼付票</b> 課題作品（デザイン工芸学科用）をそえてください。 <b>課題の詳細及びテーマは、本選考の10日程度前に本学ウェブサイトにて発表します。</b>
面接	10分程度のプレゼンテーションを行い、その後10分程度の質疑応答	プレゼンテーションでは、課題作品の提出資料をもとに解説を述べてください。質疑応答では、課題作品および創作・表現への意欲、将来への展望、それらを通じた社会との関わり方等について質問を行いますので自身の考えを述べてください。 プレゼンテーションではパソコン等は使用できません。

※本学所定の貼付票は本学ウェブサイト（下記URL）からダウンロードして作成してください。

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/guide/category0001/content0046/>

### イ 評価の視点及び配点

試験科目等	評価項目	評価の総合的視点	配点
自己推薦書	・関心、意欲 ・思考力、判断力、表現力 ・主体性、協働性	芸術への関心や意欲	100
調査書	・知識、技能 ・主体性、協働性	日常生活や学習への取り組み、周囲との関わり	
作品ファイル	・関心、意欲 ・知識、技能 ・思考力、判断力、表現力	創作に対する姿勢及び資質、日常的な取り組み	200
小論文	・ <u>思考力</u> 、 <u>判断力</u> 、 <u>表現力</u>	基礎的な知識、文章表現力、考察力	200
課題作品	・知識、技能 ・ <u>思考力</u> 、 <u>判断力</u> 、 <u>表現力</u>	課題への独創的な発想力を重視	300
面接	・関心、意欲 ・知識、技能 ・ <u>思考力</u> 、 <u>判断力</u> 、 <u>表現力</u> ・主体性、協働性	伝達能力、創作活動への意欲と資質	200
合 計			1000

※評価項目中の下線部分はより重視する評価項目です。

## (5) 受験上の注意事項

### ア 試験当日の注意事項

- ① 受験者は、小論文及び実技の試験開始 30 分前までに指定された試験会場に、受験票及び提出が必要な資料、用具等を持参のうえ、集合してください。また、面接の際は、指定された集合時刻までに、決められた受験者控室に集合し、待機してください。
- ② 試験日程 1 日目の小論文及び試験日程 2 日目の実技試験(美術学科日本画専攻)の試験開始後は、30 分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長は行いません。
- ③ 美術学科日本画専攻、油絵専攻、彫刻専攻の実技試験の作品及びデザイン工芸学科の課題作品は返却しません。また、配付した用紙等は一切持ち帰ってはけません。
- ④ 面接開始時刻に受験者控室に不在であった場合には、欠席したものと取り扱います。
- ⑤ すべての試験区分による試験科目等を受けていない者は、入学者選抜(総合型選抜)の対象から除きます。
- ⑥ 受験票は、試験監督者の指示に従って提示してください。
- ⑦ 当日、受験票を忘れた者は、速やかに仮受験票発行所で仮受験票の交付を受けてください。なお、受験票は入学手続の際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。
- ⑧ 休憩時間中も試験会場の外に出ることはできないので、昼食は各自で持参してください。

### イ 試験時間中の注意事項

- ① 小論文の試験時間中に机の上に置けるものは、受験票のほかに黒の鉛筆(シャープペンシル可)、プラスチック製消しゴム、鉛筆削り、時計(計時機能のみのもの)、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの)、目薬です。
- ② 試験時間中の受験者間の物品の貸借は一切認めません。

### ウ 不正行為について

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、受験資格を失います。
  - (a) 入学志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入をすること。
  - (b) カンニング(カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
  - (c) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
  - (d) 試験時間中に問題冊子や解答用紙等を試験室から持ち出すこと。
  - (e) 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めたりすること。
  - (f) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。
  - (g) 「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆・消しゴム及び用具等を持っていたり解答を続けたりすること。
- ② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記①と同様です。
  - (a) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類等をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。
  - (b) 試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音など)を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
  - (c) 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
  - (d) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
  - (e) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
  - (f) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

## エ その他

- ① 試験前日の午後限り試験会場の下見はできますが、建物内には立ち入りできません。
- ② 合格者の作品ファイル、実技試験作品、課題作品の写真及び課題作品は、合格発表後に本人の同意を得た上で、『入学試験参考作品集』や本学ウェブサイトへの掲載、進学相談会等での展示をすることがあります。
- ③ **その他、受験者への連絡事項及び緊急で受験者に連絡する事項がある場合は、本学のウェブサイトに掲載します。**

## 12 新型コロナウイルス感染症の罹患等に伴う追試験の実施等について

- ① 新型コロナウイルス感染症への罹患等のため、本選考の試験が受験できなかった者を対象とした追試験は実施しません。本選考を受験できない志願者に入学検定料を返還します。
- ② 新型コロナウイルス感染症等に係る受験上の注意事項について、本学ウェブサイト(トップページ>入学案内>学部入試情報>入学者選抜における新型コロナウイルス感染症等への本学の対応について)で事前にご確認ください。

## 13 合格者発表

### (1) 発表期日

2022年12月7日(水) 正午

### (2) 発表方法

- ① 合格者には合格者発表日に合格通知書を発送します。本学の掲示板では合格者発表の掲示は行いません。
- ② 本学ウェブサイト (<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>) でも合格者の受験番号を掲載しますが、参考情報ですので、合格者に送付する合格通知書で正式に確認してください。
- ③ 電話、メール、郵便等による問い合わせには応じません。

## 14 留意事項

- ① 総合型選抜の合格者は、所定の期間中に入学手続を行ってください。
- ② 総合型選抜の合格者は、「前期日程」、「公立大学中期日程」及び「後期日程」の本学及び他の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても、合格者にはなれません。ただし、特別な事情により入学を辞退する場合、2022年12月16日(金)までに「入学辞退届(様式は任意ですが、受験番号、住所、氏名、入学を辞退する理由等を自筆で記入してください。)」を提出しなければなりません。
- ③ 総合型選抜に合格し入学手続を完了した者は、「前期日程」、「公立大学中期日程」及び「後期日程」の本学及び他の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても、合格者にはなれません。
- ④ 総合型選抜に合格しなかった者は、「前期日程」、「公立大学中期日程」及び「後期日程」のグループからそれぞれ一つ、合計三つまでの国公立大学・学部に出願することができます。
- ⑤ 総合型選抜に合格しなかった者で、本学の一般選抜の受験を希望する場合は、「2023年度学生募集要項(一般選抜)」(2022年11月下旬発表予定)により改めて出願手続を行ってください。

## II 入学手続, 納付金等

### 1 入学手続

#### (1) 入学手続期間

2022年12月12日(月)から2022年12月16日(金)まで(最終日は午後5時必着)

#### (2) 入学手続方法

- ① 合格者には、合格者発表日に合格通知書及び入学手続に必要な書類を Web 出願登録時の住所宛てに発送します。Web 出願登録時の住所と送付先の住所が引越し等の理由により異なる場合は、アドミッションセンターに合格者発表日前までに必ず連絡をしてください。

入学手続期間内に書留・速達郵便により、入学手続をしてください。

**2022年12月16日(金)午後5時を過ぎて到着した場合は受付できません**ので、郵送期間を十分考慮のうえ発送してください。

ただし、入学手続期間最終日の2022年12月16日(金)に限り、本学アドミッションセンター(本部棟2階)で午前9時から午後5時まで直接持参を受付けます。

- ② 入学料は、所定の額を金融機関の窓口で振り込んでください。(入学手続書類を持参の場合も、金融機関で振り込んでください。)
- ③ 入学手続を完了した者には、入学手続期間終了後、入学許可書を送付します。

#### (3) 提出書類

- ① 本学の受験票
- ② 大学入学共通テスト受験票の写し(大学入学共通テストに出願した者)
- ③ 誓約書(本学所定の様式)
- ④ 保証書(本学所定の様式)
- ⑤ 写真1枚(上半身、無帽、正面向き、背景なしで最近3か月以内に撮影した「縦4cm×横3cm」のもの)
- ⑥ 住民票の写し(22ページ「2 納付金等」の入学料が「広島市内の者」に該当する者のみ、その証明として必要になります。合格者本人が広島市内の者である場合は、本人分のみの住民票の写しを用意してください。その他の場合については、合格通知書に同封して郵送する、提出書類に関する通知をお読みください。)

#### (4) 入学手続先

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号  
広島市立大学アドミッションセンター  
※案内図は30ページにあります。

#### (5) 入学手続上の注意事項

- ① 必要な書類がすべてそろっていない場合には受付できませんので、書類の提出の際には、十分確認してください。また、入学手続期間を過ぎて到着したものは受付しませんので、郵送の場合には所要日数を十分に考慮して発送してください。
- ② **一度受付をした入学手続書類及び納付された入学料は返還しません。**
- ③ **高等学校等を卒業後は、速やかに卒業証明書を提出してください。**
- ④ 総合型選抜に合格し入学手続を完了した者であっても、高等学校等を卒業しない等の事由が生じた場合は、入学許可を取り消します。

#### (6) 入学前教育について

総合型選抜の合格者には、入学前に実施する教育プログラムに参加していただきます。  
詳細は合格者発表後に本人宛にお知らせします。

## 2 納付金等

### (1) 入学手続までに納付する必要があるもの

納付金		金額
入学料	広島市内の者(注)	282,000円
	上記以外の者	423,000円

(注) 広島市内の者とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

- 2023年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者
- 配偶者又は1親等の親族が2023年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者
- その他これらに準ずると本学が認める者

### (2) 3月末までに納付するもの

納付金	金額
TOEIC®受験料〔1年次分（3回分）〕（注1）	8,350円
後援会費（注2）	50,000円
同窓会費（注3）	10,000円

(注1) 英語科目のクラス分けのために行う TOEIC®Listening & Reading IP テスト\*の受験料です。

\* TOEIC®テストは、英語によるコミュニケーション能力を評価する世界共通のテストで、多数の企業で、自己啓発や英語研修の効果測定、新入社員の英語能力測定などといった目的の他、海外出張や駐在の基準、昇進・昇格の要件としても利用されています。

本学では、賛助会員として団体特別受験制度を利用することで、受験料の軽減を図っています。

(注2) 後援会は、会員学生全員の学生教育研究災害傷害保険及び付帯賠償責任保険への加入、就職支援セミナーの実施の補助や就職に関係する活動に伴う旅行経費の補助、クラブ活動への助成、スポーツ用品等の貸出、卒業アルバム（非売品）及び記念品の制作・贈呈など学生の福利厚生を支援しています。

(注3) 同窓会は、同窓会ホームページの運営、会報の発行による情報提供、総会・懇親会の開催など会員相互の連携や情報交換を実施しています。会費は終身会費です。

### (3) 入学後に納付するもの

納付金	金額	納付時期
授業料（年額 535,800円）（注）	267,900円	4月末まで
	267,900円	10月末まで

(注) 授業料は、2022年4月現在の金額です。

改定を行った場合には、改定時から新授業料を適用します。

### (4) 全学部で入学後に必要となる経費

本学では入学後に授業で使用するノートパソコンを各自で準備していただくこととしています。授業で配付する資料やお知らせをペーパーレス化するなど教育のデジタル化を順次進めています。

ノートパソコンの仕様（スペック）等の詳細につきましては、2023年1月中旬頃に本学ウェブサイトへ掲載します。

## (5) 芸術学部で入学後に必要となる経費

芸術学部では、学科・専攻によって、用具・教材費、研究旅行費等の費用が必要になります。主な費用は以下のとおりですが、詳しくは入学後のガイダンス等で説明します。

### ① 美術学科日本画専攻

- ア 教材費…1年次4月初旬に約7万円（2年次以降もほぼ同額の経費が必要になります。）
- イ 写生旅行費…2年次5月頃に約9万円
- ウ 古美術研究旅行費…3年次11月頃に約15万円（京都・奈良方面10日間の研究旅行費です。）

### ② 美術学科油絵専攻

- ア 教材費…1年次に約10万円（2年次以降もほぼ同額の経費が必要になります。）
- イ 学外演習費…2年次に約2万円
- ウ 古美術研究旅行費…3年次10月頃に約40万円（ヨーロッパ2週間の研究旅行費です。）

### ③ 美術学科彫刻専攻

- ア 教材費…1年次5月末までに約25万円（用具一式と2年次までの基礎実習材料費です。3年次以降の材料費等は別途必要となります。）
- イ 古美術研究旅行費…3年次12月頃に約15万円（京都・奈良方面10日間の研究旅行費です。）

### ④ デザイン工芸学科

- ア 教材費・取材旅行費…1年次に約15万円（2年次以降は分野によって異なります。）
- イ 古美術研究旅行費…3年次7月頃に約8万円（京都・奈良方面1週間の研究旅行費です。）

## 3 その他

### (1) 奨学金

経済的理由により修学に困難があると認められる者は、日本学生支援機構奨学金の申請ができます。

日本学生支援機構の奨学金は給付型奨学金と貸与型奨学金があります。

給付型奨学金は「高等教育の修学支援新制度」（下記(3)入学料・授業料の減免等①高等教育の修学支援新制度参照）の一つで、原則として返還義務のない奨学金を支給するものです。

貸与型奨学金の種別には、第一種奨学金（無利息）と第二種奨学金（年利3%を上限とする有利息（奨学金貸与中及び在学猶予・返還期限猶予中は無利息））があります（詳しくは日本学生支援機構のウェブサイトなどをご確認ください。）。

この他にも、各種育英団体等の奨学制度について、学内の掲示板等で案内しています。

### (2) 特待生制度

学力及び人物が優秀で、かつ、他の学生の模範となる学生に対して奨学金を給付する制度があります。

#### ① 対象及び選考

2年次以上の学部学生を対象として、選考する学年次の前年度の成績等に基づき、特待生を選考します。

#### ② 奨学金

特待生として選考された者には、1人当たり年額200,000円の奨学金を給付します。

### (3) 入学料・授業料の減免等

#### ① 高等教育の修学支援新制度

本学は「大学等における修学の支援に関する法律」に基づいて施行された「高等教育の修学支援新制度」により、入学料・授業料の減免等を行います。「高等教育の修学支援新制度」についての詳細は、文部科学省ウェブサイトなどをご確認ください。本学における手続方法などは、合格者へ通知します。

なお、この制度の適用を受ける場合は、上記(1)奨学金の「第一種奨学金（無利息）」の貸与額が制限される場合があります。

② 入学料の減免

次のいずれかに該当し、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学料の減免を受けることができます。入学手続までにご相談ください。

ア 入学前1年以内に、学資を主として負担している者が死亡した場合

イ 入学前1年以内に、入学する者又は学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合

ウ 入学する者が広島市内の者であり、生活保護法の規定による保護を受けている世帯に属している場合

※ 2020年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災した志願者への特例措置については、13ページを参照してください。

③ 授業料の減免又は徴収猶予

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀であると認められる場合には、授業料の減免又は徴収猶予を受けることができます。詳しくは、入学後の説明会でお知らせします。

#### (4) 学生寮

広島市立大学には、学生寮「もみじ」と国際学生寮「さくら」という2つの寮があります。

いずれも大学敷地内にあり、隣り合っていますが、設置目的や入寮条件、居室や使用料等が異なります。概要は下表のとおりです。詳しくは、本学ウェブサイトをご覧ください。

項目	学生寮「もみじ」	国際学生寮「さくら」
設置目的・入寮条件等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自宅通学が困難な学生のための寮（近隣区域に自宅がある学生は不可）</li> <li>○民間アパート等への入居が経済的に困難な学生を優先して入寮許可</li> <li>○障害があるなど特別の事情がある学生については、自宅の所在地や経済状況にかかわらず入寮許可</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○日本人学生と外国人留学生とが共同生活を行うことで、対人関係の構築や多様性を受け入れ共感する力に優れたタフでグローバルな視野を持つ人材を育成する寮</li> <li>○国際交流や留学生との共同生活に対する関心・意欲の高い学生に入寮許可（自宅の所在地や経済状況は問わない）</li> </ul>
居室等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○約 11 m<sup>2</sup>の個室（ベッド、机・椅子、戸棚）</li> <li>○風呂、トイレ、洗面所、洗濯室、補食室（簡易調理場）は共同</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○6 人定員のユニットで日本人学生と外国人留学生とが共同生活</li> <li>○ユニットは約 7.5 m<sup>2</sup>の個室（ベッド、机・椅子、戸棚）と約 45 m<sup>2</sup>の共用部分（ラウンジ、シャワー、トイレ、洗面所、洗濯機、キッチン）で構成</li> </ul>
収容定員	96 人 【内訳】男子 48 人，女子 48 人	96 人 【内訳】 日本人学生 48 人，外国人留学生 48 人 ※人数配分は申込状況により調整
募集人員	男子 20 人程度，女子 20 人程度	日本人学生：男女合わせて 30 人程度 外国人留学生：10 月時点の入寮者状況により翌年 4 月の募集人員を決定
入寮期間	入寮時から 2 年間	入寮時から 1 年間 （役職寮生になった場合は 1 年延長あり）
使用料	月額 5,900 円 （光熱水費、清掃料等は別途実費を徴収）	月額 2 万円 （光熱水費、清掃料等は別途実費を徴収）
入寮申請方法・入寮募集期間・選考	入寮申請方法：申込書類を本学ウェブサイトからダウンロード（12 月上旬公表）のうえ、必要事項を記入し、事務局学生支援室へ提出 入寮募集期間：1 月下旬から 2 月中旬予定 選考：申込書類により入寮者を選考	入寮申請方法：申込書類を本学ウェブサイトからダウンロード（12 月上旬公表）のうえ、必要事項を記入し、事務局学生支援室へ提出 入寮募集期間：1 月下旬から 2 月中旬予定 選考：申込書類により入寮者を選考
入寮許可	一般選抜前期日程及び後期日程の合格発表と同時に特別選抜も含め、入寮許可・不許可の連絡	一般選抜前期日程及び後期日程の合格発表と同時に特別選抜も含め、入寮許可・不許可の連絡

#### 【広島市立大学ウェブサイトの学生寮情報】

広島市立大学ウェブサイト (<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>)

トップページ > キャンパスライフ > 生活支援 > 学生寮・アパート情報提供

※直接リンク URL（右の QR コードを読み取ってアクセスできます）

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/campuslife/category0005/content0007/>



### Ⅲ アドミッション・ポリシーに基づく各入試区分別の評価項目等

#### 芸術学部アドミッション・ポリシー

国際化や情報化の急激な進展などにより社会の急速な変化や価値観の多様化が進む中、社会に豊かさをもたらす芸術の社会的役割はますますその重要性を高めています。

芸術学部では、創造性に富んだ創作を行うための専門的な知識と確かな技術を備え、文化芸術の創造及び発展に貢献できる先見性、創造性及び独創性に富んだ人材の育成を教育理念としています。

そのため、芸術学部では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような多様な人物を求めています。

#### 【求める人物像】

##### （関心・意欲）

芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人

##### （知識・技能）

高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人

##### （思考力・判断力・表現力）

関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人

##### （主体性・協働性）

創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人

アドミッション・ポリシー【求める人物像】を踏まえ、各入試において、特に求める人物像、重点評価項目、配点

#### 【美術学科日本画専攻】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】	細目	試験 区分	一般選抜（前期） 【2月】 (8名) 試験日程:3日(19時間)			総合型選抜 【11月】 (2名) 試験日程:2日					外国人留学生 選抜 【2月】 (若干名)			
		特に 求める 人物 像	絵画創作において基礎となる描写力・思考力・構成力と色彩感覚をバランスよく備え、客観的な観察力によつて的確な表現のできる人			絵画表現における基礎的描写力と豊かな感性を有し、作品制作に強い意志と積極性を持って臨むことのできる人					日本画分野で学ぶために必要な日本語能力があり、絵画表現の基礎力を備えた創作意欲のある外国人留学生			
		全体 1800			全体 1000					全体 1800				
			大学 入学 共通 テスト	鉛筆 素描 (7h)	着彩 写生 (12h)	募集人員の4倍を超える出願があった場合、提出書類による事前選考に合格した者に本選考を課す					日本 留学 試験	実技 検査	面接	
						提出書類		本選考						
						自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	小論文	着彩 写生 (8h)	面接 (プレゼンテーションを含む、平面作品3点(持参))			
			600	450	750	100	150	100	500	150		400	1200	200
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人					◎	○	○			◎	○		○
知識 技能	高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	○	○			○	○			○		○		
	専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人	◎		◎	◎	◎		◎		◎	◎	◎	◎	
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人	◎	○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	◎		◎
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人					○	○	○			○	○		○

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

【美術学科油絵専攻】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】		細目	試験 区分	一般選抜（前期） 【2月】 (15名) 試験日程:3日(19時間)			総合型選抜 【11月】 (5名) 試験日程:2日						外国人留学生 選抜 【2月】 (若干名)			
			特に 求める 人物像	油絵分野における基本的な観察力・描写力・構成力・発想力・思考力とともに、創造力を備えた人			油絵分野に対して高い関心と意欲を持ち、目的意識が高く、創造力を備え普段から創作に関わる人						油絵分野で学ぶのに必要な日本語能力があり、絵画表現の基礎力を備えた創作意欲のある外国人留学生			
			全体 1800			全体 1000									全体 1800	
		大学 入学 共通 テスト	素描 (7h)	油彩 (12h)	募集人員の3倍を超える出願があった場合、提出書類による事前選考に合格した者に本選考を課す									日本 留学 試験	実 技 検 査	面 接
					提出書類			本選考								
		600	600	600	自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	課題 作品 (写真)	小論文	人物 デッサ ン (6h)	面接 (プレゼン テーション を含む、 課題作 品(持参))	400	1200			
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人					◎	○	◎	○		◎	○			○	
知識 技能	高等学校等で基本的な知識、教養を修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	基本的な知識、教養を有している人	○	○		○					○	○	○			
	専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人		◎	◎	◎	○		○		◎		◎	◎			
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人		◎	○	◎	◎	○	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	○	
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人					○	○	○			○	○			○	

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

【美術学科彫刻専攻】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】		細目		試験 区分	一般選抜(後期) 【3月】 (7名) 試験日程:2日(14時間)			総合型選抜 【11月】 (3名) 試験日程:1日						外国人留学生 選抜 【3月】 (若干名)		
				特に 求める 人物像	彫刻分野に対する高い関心と意欲の現れとして、基礎的な素描力(見る力・描く力)と造形力を身につけている人			彫刻に関心があり、普段から創作に関わる人 さらに自らの思考や意思を作品や言葉によって積極的に伝えようとする人 素描力(見る力・描く力)と造形的な感性を備えている人						彫刻分野で学ぶのに必要な日本語能力があり、基礎的な造形力を備えた創作意欲のある外国人留学生		
				全体 1800	全体 1000	全体 1800										
					大学 入学 共通 テスト			募集人員の4倍を超える出願があった場合、提出書類による事前選考に合格した者に本選考を課す						日本 留学 試験		
					素描 (7h)			提出書類			本選考			実技 検査		
					塑造 (7h)			自己 推薦書			面接 (プレゼン テーションを 含む)			面接		
					600			100			200			400		
					600			200			150			1200		
					600			200			250			200		
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人			◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	◎	○	
知識 技能	高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人			◎	◎	◎	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人			○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○	○	○	
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

【デザイン工芸学科】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】		細目	試験区分	一般選抜（前期） 【2月】 (22名) 試験日程:1日 (7時間)	一般選抜（後期） 【3月】 (10名) 試験日程:1日 (7時間)	総合型選抜 【11月】 (8名) 試験日程:1日	外国人留学生 選抜 【2月】 (若干名)							
			特に求める人物像	デザイン工芸分野で学ぶ上で必要となる基礎的な観察力・描写力, 及び優れた構成力・発想力・思考力を有する人	デザイン工芸分野で学ぶ上で必要となる色彩感覚, もしくは形体感覚のいずれかに特化した発想力・表現力を有する人	デザイン工芸分野に対して高い関心と意欲を持ち, 目的意識が高く, 創造力を備えた人	デザイン工芸分野で学ぶのに必要な日本語能力があり, 基礎的な造形力を備えた創作意欲のある外国人留学生							
			全体 1800		全体 1800		全体 1000					全体 1800		
			大学入学共通テスト	感覚 考査 (描出)	大学 入学 共通 テスト	感覚考査 (色彩また は形体)	募集人員の3倍を超える出願があった場合, 提出書類による事前選考に合格した者に本 選考を課す					日本 留学 試験	実技 検査	面接
				提出書類		本選考								
自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	小 論文	課題 作品	面接 (プレゼン テーション を含む)									
		600	1200	600	1200	100	200	200	300	200	400	1200	200	
関心 意欲	芸術に関心があり, 創作・表現に意欲を持ち, 創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人										◎			
知識 技能	高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち, 創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	専門分野で学ぶ上で必要な, 基礎的な造形力, 感性を有している人		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し, 自らの考えを作品や言葉によって表現できる人		◎	○	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
主体性 協働性	創作, 協働に対して積極性, 主体性を持って取り組み, 創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人						○	○	○	○	○		○	

※ 表中の◎, ○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。



## 広島市立大学への問い合わせ先等

### ○本学のウェブサイト

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>

### ○本学の Web 出願サイト

<https://e-apply.jp/ds/hiroshima-cu/>

### ○入学者選抜等

アドミッションセンター

Tel: 082-830-1503

E-mail: [nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp](mailto:nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp)

電話による問い合わせには、平日9:00~17:00

(ただし、土曜日・日曜日・祝日・大学休業日・年末年始(12月29日~1月3日)を除く)

(日本語のみ)

※やむを得ない場合を除き志願者本人が問い合わせてください。

## Web 出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先

株式会社ディスコ「学び・教育」サポートセンター

Tel: 0120-202-079

(平日10:00~18:00/土・日・祝日・年末年始を除く ※出願期間中は24時間対応)

(日本語のみ)

E-mail: [cvs-web@disc.co.jp](mailto:cvs-web@disc.co.jp)

(日本語・英語対応可)

※入試に関する質問についてはお答えできません。